



DNW-18010 の概要

課題番号 : DNW-18010

課題名 : p53 活性化新規抗がん薬の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

前濱 朝彦 (国立大学法人神戸大学大学院医学研究科)

課題番号 DNW-18010 では、新規標的 X を介した p53 活性化・再活性化メカニズムに基づく抗がん剤の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :

新規標的 X は、ストレスに応じた p53 活性化に寄与する。その欠損はその結合分子の崩壊の誘導による p53 活性化を惹起する。新規標的 X の阻害により、細胞周期停止及び細胞死誘導も期待されることから、強い抗がん効果、及びより広範囲ながん種への適用が期待できる。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

以下のことが PI らにより示されている。

p53 活性化を誘導する新たなメカニズム研究から、当該メカニズムに重要な働きをする新規標的 X を特定した (未発表)。

- 最終目標 :

創薬コンセプト及び創薬標的の妥当性を検証する。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。